

「決意」

R1.7.3

第45話

ノーベル文学賞受賞者で作家、大江健三郎氏の言葉です。

「ウソをつかない力、ウソをつかないで生きる力は、自分の中で鍛えて行くことのできるものだと思います。」

現実の向き合う勇気がないから、人はウソをつきます。でも、ウソでその場をやり過ごしたとしても、ウソをついたという事実はいつまでも記憶に残り、自らを苦しめるもの。

こうした自分と決別するためには、潔く生きると固く決意することが大切だと思います。

人は「決意」で自分を変えることができると考えます。